

# 探究・校務改革 支援補助金 2025

令和6年度補正予算  
地域未来人材育成支援民間サービス等利活用促進事業費補助金



探究的な学びの高度化/教職員の校務負担軽減を目指して

## 効果報告レポート

【事業者名】

株式会社 琉球新報社

【サービス名称】

デジタル教材「マナリゅう」を活用した探究・校務改革支援

【サービスの支援項目】

カテゴリーⅠ 探究的な学びの高度化 メインサービス

2026年1月



## 1. サービスの概要、特徴

「マナリゅう」は、琉球新報が持つ膨大な報道リソースを教育用に最適化した、沖縄発の地域特化型デジタル教材です。沖縄独自の自然・歴史・キャリア教育を解説記事や、発達段階に合わせた即戦力ワークシートを完備。教科書の枠を超え、信頼性の高い一次情報に基づいた多角的な学びを支援します。

### (1) 導入によるメリット、類似サービスとの違い等

沖縄に特化したデジタル教材全国共通の教科書では詳しく扱われない、沖縄独自の歴史、自然、気候、動植物、そして県内の全市町村や職業について深く学ぶことができます。また、記事検索サービス「キジサガス」も利用可能で、1998年からの新聞記事を検索・閲覧できます。

### (2) 学習に関連する効果又は業務効率化・利便性等に関連する効果

毎日配信されるニュースで沖縄の“今”を簡単に、効率的に知ることができ、教材研究の助けとなります。さらに「キジサガス」を活用することで、疑問に思ったことを自ら調べ、解決する「自発的な探究学習」が可能になります。

### (3) サービスの活用場面

探究学習・国語・社会・理科・受験対策・就職試験対策

#### (4) 1サービスあたりの標準販売価格

1,000円(税別)／年間一人当たり

※ご利用料金に通信費は含まれておりません

## 2. サポート内容(サービスの利用に際しての自社のサポート体制等)

導入サポートとして教職員へのレクチャーを行います。ご希望があれば、生徒へもレクチャーを行います。

## ■ 学校等教育機関の課題と解決策

共通教科書で不足する**沖縄独自の学び**の提供や、教員の**教材準備負担**、生徒の情報リテラシーへの対応が大きな課題です。デジタル教材「マナリゅう」は、全ページふりがな対応で低学年から中学生までの自学自習を支え、そのまま授業で使えるワークシートにより教員の業務効率化を実現します。また、日々のニュースや記事検索機能により自発的な探究学習を促進。県内の職業紹介やSDGs学習を通じ、地域課題を自分事として捉える力を育む強力な解決策となります。

### 児童生徒・教職員が抱える課題

- ①**情報のアクセシビリティ(読みやすさ)の壁**：ニュースや地域の歴史資料は漢字が多く、低学年の児童にとっては内容を理解する前に「読むこと」自体が大きなハードルとなっています。
- ②**主体的な「調べ学習」の難しさ**：疑問に思ったことを過去にさかのぼって深掘りしようとしても、信頼できる情報源に子ども自身がアクセスして検索する手段が不足しています。また、ニュースに触れる機会が少なく、そもそもニュースに関心を持たせることが課題。
- ③**教材作成・準備の膨大なコスト**：地域学習や平和学習のために、地域の資料を収集し、授業でそのまま使えるワークシートを一から自作することは、多忙な教職員にとって極めて大きな負担です。
- ④**教科書と現実の乖離**：全国共通の教科書では、沖縄特有の気候や動植物、自然現象が十分に網羅されておらず、身近な環境との違いを正しく理解する機会が限られています。

### サービスが果たす役割

- ①**読みやすく**：すべての漢字にふりがなが付いており、ニュースも小学校低学年から自立して読むことができます。
- ②**沖縄の今を知ることができるニュースと調べ学習に最適な「キジサガス」**：マナリゅうサイト内で毎日配信しているニュースは本紙に掲載された記事を子どもたちが読みやすいように書き直して配信。また、弊社のデータベース「キジサガス」を活用することで1998年以降の琉球新報の記事を検索・閲覧することができます。疑問に思ったことを主体的に学ぶことが可能です。
- ③**教材作成・準備への対策**：県内41市町村それぞれの歴史・文化を学ぶことができ、沖縄戦や戦後の歩みをまとめた平和学習にそのまま使える教材を提供いたします。
- ④**教科書と現実の乖離への対策**：沖縄固有の情報を豊富に提供することで解決します。沖縄特有の自然環境、独自の歴史や文化を深掘りして学べます。

## サービスの活用風景・授業の流れ

### 事例①興南学園での国語科授業

#### ①教科書の読解

教科書の結論を理解し、「批判的に読む」という学習目的を確認する。

#### ②キジサガス

各自でマナリゅうのコンテンツの一つキジサガスにログインし、キーワード(ここでは「水」「汚染」など)で関連する地域ニュースを検索する。

#### ③グループ協議

検索した複数の記事の中から自分の意見の根拠となるものを選び要約し、グループメンバーと解決策を話し合う。

#### ④アウトプット作成

記事の紙面をダウンロードし、学習フォームに貼り付け、自らの考えをまとめる。



令和7年8月21日(水)琉球新報



### 事例②探求の時間(平和学習)での授業の様子

#### ①課題設定

平和学習として「どんな戦争で、同じ年の子たちがどのような体験をしたのか」を想定する。

#### ②戦後80年りゅうPON!平和学習特別号

教員の指示でマナリゅうに掲載されている平和学習特別号を開き、掲載されている体験者の声を基に自分の想定と一緒に探す。

#### ③グループで発表

グループで意見をまとめて発表



令和7年5月18日(日)マナリゅう りゅうPON!  
沖縄戦から80年 体験者の話



## ■ 探究・校務改革支援補助金における導入実証実績

## 本事業においてサービスを導入した学校設置者数・学校等教育機関数

学校設置者数	10	学校等教育機関数	46校
--------	----	----------	-----

	学校設置者名	学校等教育機関名	所在地	学校種	学年	実施内容
1	豊見城市教育委員会	豊見城市立上田小学校 他8校	沖縄県	小学校8校 中学校1校	小1～6年中1～3年	国語、社会、総合・探究学習、理科
2	学校法人興南学園	学校法人興南学園興南高等学校	沖縄県	高等学校	高1～3年	国語、入試対策、進路指導
3	学校法人仙台育英学園	仙台育英学園沖縄高等学校	沖縄県	高等学校	高1～3年	国語、入試対策、進路指導
4	沖縄県教育委員会	沖縄県立宜野湾高等学校	沖縄県	高等学校	高1～3年	国語、社会、総合・探究学習
5	沖縄県教育委員会	沖縄県立泊高等学校	沖縄県	高等学校	高1～3年	社会
6	沖縄県教育委員会	沖縄県立中部農林高等支援学校	沖縄県	高等支援学校	高1～3年	職員朝礼（生徒が掲載された情報や授業で使用できそうな記事を職員で共有）
7	沖縄県教育委員会	沖縄県立宜野座高等学校	沖縄県	高等学校	高1～3年	社会
8	沖縄県教育委員会	沖縄県立那覇国際高等学校	沖縄県	高等学校	高1～3年	総合・探究学習
9	沖縄県教育委員会	沖縄県立中部農林高等学校	沖縄県	高等学校	高1～3年	社会
10	沖縄県教育委員会	沖縄県立首里東高等学校	沖縄県	高等学校	高1～3年	社会
11	沖縄県教育委員会	沖縄県立豊見城高等学校	沖縄県	高等学校	高1～3年	国語、小論対策
12	沖縄県教育委員会	沖縄県立読谷高等学校	沖縄県	高等学校	高1～3年	社会
13	沖縄県教育委員会	沖縄県立沖縄ろう学校	沖縄県	ろう学校	全学年	社会、理科、数学

## ■ 探究・校務改革支援補助金における導入実証実績

	学校設置者名	学校等教育機関名	所在地	学校種	学年	実施内容
14	沖縄県教育委員会	沖縄県立大平特別支援学校	沖縄県	特別支援学校	高1～3年	社会、総合・探究学習
15	南風原町教育委員会	南風原町立南風原小学校	沖縄県	小学校	小1～6年	社会、総合・探究学習
16	本部町教育委員会	本部町立瀬底小学校	沖縄県	小学校	小1～6年	国語、社会、総合・探究学習
17	本部町教育委員会	本部町立本部小学校	沖縄県	小学校	小1～6年	社会、総合・探究学習
18	久米島町教育委員会	久米島町立仲里小学校	沖縄県	小学校	小1～6年	社会、総合・探究学習
19	久米島町教育委員会	久米島町立久米島小学校	沖縄県	小学校	小1～6年	国語、社会、総合・探究学習
20	久米島町教育委員会	他3校(※1)	沖縄県	小学校	小1～6年	総合・探究学習
21	浦添市教育委員会	浦添市立浦添小学校	沖縄県	小学校	小1～6年	国語、平和学習
22	浦添市教育委員会	浦添市浦城小学校	沖縄県	小学校	小1～6年	社会、総合・探究学習
23	浦添市教育委員会	浦添市立港川中学校	沖縄県	中学校	中1～3年	各教科の調べ学習
24	浦添市教育委員会	他11校(※2)	沖縄県	小学校9校 中学校2校	小1～6年 中1～3年	社会、総合・探究学習
25	学校法人カトリック沖縄学園	沖縄カトリック中学高等学校	沖縄県	中学高等学校	中1～3年 高1～3年	国語、社会、総合・探究学習
26	沖縄県教育委員会	沖縄県立盲学校	沖縄県	盲学校	中学部・高等部	社会、理科、総合・探究学習

※1 学校名(大岳小学校、清水小学校、美崎小学校)

※2 学校名(前田小学校、宮城小学校、港川小学校、仲西小学校、沢岬小学校、内間小学校、当山小学校、神森小学校、浦添中学校、仲西中学校)

# 【児童・生徒の探究学習】【教職員の業務効率化・省力化】等サービス活用による成果

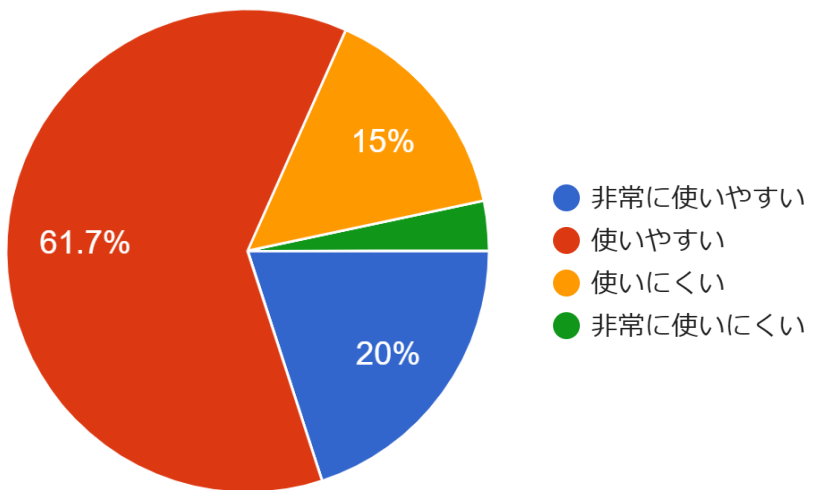
## 定量的効果検証

有効回答数:60 ※各校最低1人以上回答を依頼

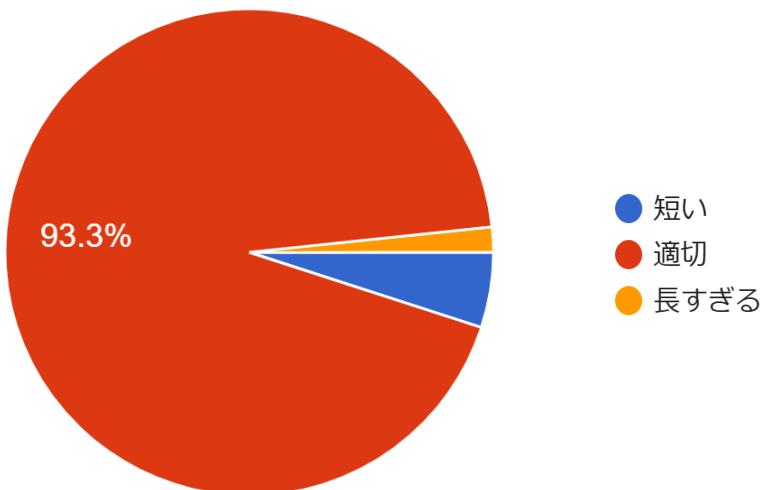
### ●操作性の評価（課題①情報アクセシビリティの壁への対応）

回答者の約80%以上が「非常に使いやすい」または「使いやすい」と回答。すべての漢字にふりがなが付いており、直感的な操作性が高く評価されました。また、1ページ当たりの文章量も小学校低学年でも読みやすいと好評を得ました。

教材の操作性は児童・生徒にとって適切でしたか？



記事1ページの分量は授業時間に対して適切でしたか？

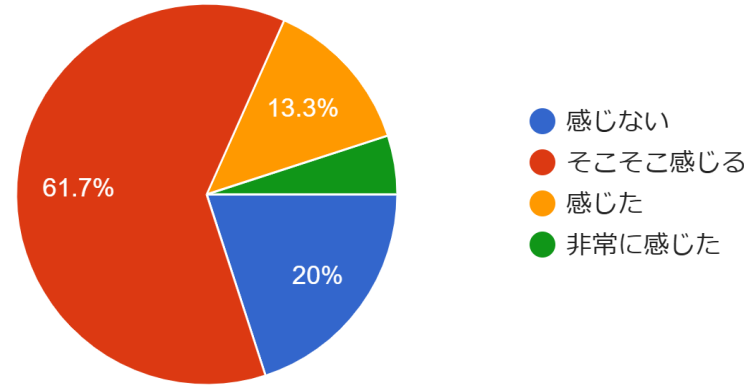


# 【児童・生徒の探究学習】【教職員の業務効率化・省力化】等サービス活用による成果

## ●児童生徒の関心・反応（課題②主体的な「調べ学習」の難しさへの対応）

ニュースに触れることが少なかった子どもたちに、琉球新報本紙に掲載された記事を平易な言葉に直して配信。記事が理解しやすくなったことで、約70%近くで、児童・生徒たちのニュースに対する姿勢に変化が見られた。

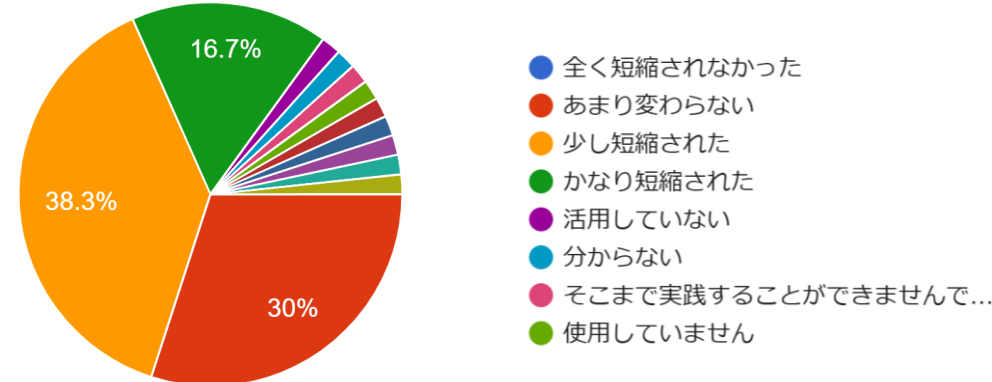
児童・生徒たちの普段のニュースを「能動的に見る（自分に関連づける）」姿勢に変化は見られましたか？



## ●教材研究・準備時間の短縮（課題③教材作成・準備の膨大なコストへの対応）

約54%の教職員が、教材研究や授業準備の時間が「かなり短縮された」「少し短縮された」と回答。特に情報の取捨選択や資料作成の効率化に寄与しています。

「マナリゅう」を利用することで、教材研究（資料探しや教材作成）の時間は短縮されましたか？



# 【児童・生徒の探究学習】【教職員の業務効率化・省力化】等サービス活用による成果

## ●活用頻度の高いコンテンツ（課題④教科書と現実の乖離への対応）

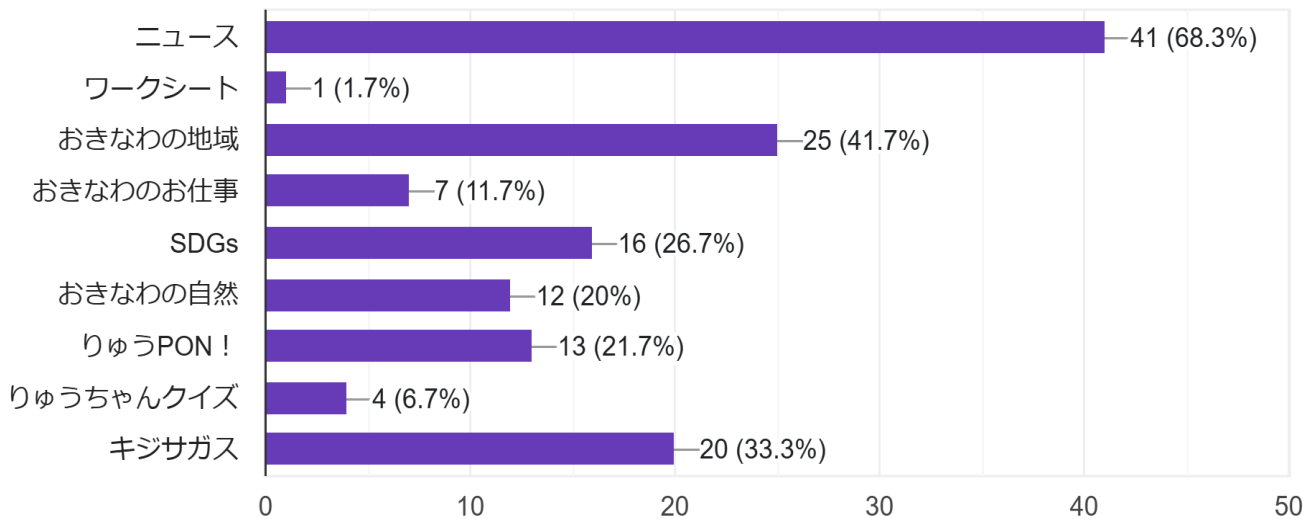
「ニュース」「キジサガス」は社会科、国語科で使われることが多く見られた。

小学校3年生から始まる地域を学ぶ単元で、「おきなわの地域」の親和性が高く、県全体、各市町村との比べ学習にも活用されることが多かった。

全国共通の教科書では十分でない身近な環境の特色を正しく理解する機会を、下記の上位コンテンツにより創出できたことがうかがわれる。

- 1位 ニュース
- 2位 キジサガス
- 3位 おきなわの地域

よく使用したコンテンツは？



Manariyuuサイト内「おきなわの地域」沖縄市の地域ページ。各地域のページがあり、小学校3年生から始まる地域学習に利用されている。

## 定性的効果検証

### ●発達段階に合わせた柔軟な活用（課題①情報のアクセシビリティの壁への対応）

・“ふりがな”と分かりやすく記事を“リライト”：低学年や特別支援学級においても「全ページふりがな付き」により、児童が自力で情報を読み解くことが可能になった。また、本紙に掲載された記事をそのまま使うのではなく、平易な文章に書き直してアップしなおすことも評価された。教師からは「児童が活用できる資料が多く、児童らが選びながら授業を行えた」と評価をいただいた

### ●郷土への理解と「自分ごと化」（課題②主体的な「調べ学習」の難しさへの対応）

・教科書の補完：「教科書では全国的な事例が多いが、沖縄の事例（水問題、PFAS、環境保全）に置き換えて考えさせることができた」

・キャリア教育：「県内企業の紹介により、子どもたちが地元の仕事を身近に感じるきっかけになった」

### ●素材のワンストップ化（課題③教材作成・準備の膨大なコストへの対応）

「沖縄の地域の教材を探す時間が短縮された」との声があり、地域学習、SDGs、平和教育、キャリア教育など、沖縄に関する資料が1つのプラットフォームにまとまっている利便性が高かった。

### ●「信頼性」と「効率性」の両立（課題④教科書と現実の乖離への対応）

・インターネット検索との差別化：「ネット上の不確かな情報ではなく、新聞社の裏付けがある記事なので安心して授業で使える」「検索にかかる時間が大幅に効率化された」との声が多数あった。

「資料を活用することで、児童に探求させる視点が広がった」、「平和教育に関する内容がまとめられており時間短縮につながった」との声があった

実証導入を通じ、信頼性の高い一次情報による学習の深化や、教員の教材研究における大幅な業務効率化が実証されました。一方で、無料ツールとの差別化や教職員への新聞教育（NIE）の意義浸透、操作性のさらなる向上といった、教育現場での定着に向けた新たな課題も浮き彫りとなりました。

### 直面した課題

- ・他サービスとの差別化:「ネット検索で十分」「無料の類似サービスがある」と感じるとの意見もあった。
- ・画像解像度と視認性:「キジサガス」において、「新聞記事の文字が小さくて読みづらい」「印刷すると画像が粗い」という声があった。
- ・教科書との連動:「社会科の教科書に完全対応してほしい」「学年・教科ごとの仕分けがほしい」という要望があり。
- ・より使いやすく:使いにくいという声がアンケート結果の一部に見られた。

### 解決するための改善策

- ・他サービスとの差別化への対応:無料のネット検索やAIとの違い（記者が裏付けを取った一次情報であること、著作権がクリアされていること）NIEが効果的な授業方法の一つであることを県のNIE推進協議会と一緒に訴求していく。
- ・画像解像度と視認性:ビューアーの拡大縮小機能の拡張を検討する。
- ・教科書との連動:学習指導要領に沿い、直接関連ページに飛べるようなナビゲーションシステムを検討する。
- ・より使いやすく:使いにくい部分は何の点かを把握し対応していく。

## ■会社概要

社名	株式会社琉球新報社
代表	代表取締役社長 普久原均
設立年月	1893年9月15日
本社	沖縄県那覇市泉崎1-10-3
資本金等	100,000,000円
売上高等	62億850万円
従業員数	255人
事業内容	日刊新聞発行、広告業、各種イベント

### ■お問い合わせ窓口

担当：統合広告事業局 マナリゅう班

電話：098-865-5213

Mail：[manaryu-ad@ryukyushimpo.co.jp](mailto:manaryu-ad@ryukyushimpo.co.jp)